



2022年11月11日

各 位

会社名 内外テック株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩井田 克郎
(スタンダード・コード3374)
問合せ先 常務取締役 佐々木 政彦
電 話 03-5433-1123 (代表)

第2四半期(累計)連結業績予想値と実績値との 差異に関するお知らせ

2022年5月13日に公表しました2023年3月期(2022年4月1日~2023年3月31日)第2四半期累計期間の連結業績予想値と、本日公表の2023年3月期第2四半期決算の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 第2四半期(累計)連結業績予想値と実績値との差異

2023年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想値と実績値との差異
(2022年4月1日~2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (2022年5月13日発表)	百万円 20,620	百万円 1,143	百万円 1,132	百万円 756	円 銭 216.80
今回実績(B)	23,243	1,378	1,374	918	263.24
増減額(B-A)	2,623	235	242	162	—
増減率(%)	12.7	20.6	21.4	21.4	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	17,215	790	781	527	151.51

2. 差異の理由

当社グループが参画しております半導体・半導体製造装置市場におきましては、世界的なインフレの進行や中国経済の減速などを背景としたスマートフォンやPCなど民生機器の購買力低下により、メモリなど一部の半導体需要に一服感が見られましたが、EV向けなどの半導体は引き続き強い需要が継続しました。また、FPD製造装置市場におきましては、コロナ禍による在宅関連需要が一巡したことや景気減速の影響を受け、縮小傾向となりました。

このような環境のもと、当社グループは、継続的にお客様へ商品やサービスを提供するために在庫の確保や代替部品への切り替え提案を積極的に実施してまいりました。また、今後の更なる半導体製造装置需要増加見込みに対応すべく、子会社である内外エレクトロニクス株式会社江刺事業所の新築工事や技術者の採用を進めてまいりました。

この結果、半導体・FPD製造装置などの各種コンポーネンツ(部品)の販売及び受託製造事業における受注等が増加したことを主因に、「売上高」、「営業利益」、「経常利益」及び「親会社株主に帰属する四半期純利益」の実績値は予想値を上回りました。

以上